

## ・奨学金返還支援制度について

## ・狭あい道路の整備について



新風新政会  
いけしま としあき  
池島 利明



詳しい内容は  
こちら

奨学金返還支援制度は、若者の定住促進、都市部からのUIJターンの促進、経済的支援などを目的に、奨学金を返還する若者に対して支援を行なうものです。国の調査結果によれば、令和6年6月1日時点では、全国で816市区町村がこの制度を導入しており、すべての都道府県と約5割の市区町村に取り組みの実施が広がっています。これは、制度が地域定着の有効な施策として定着しつつあることを示しています。若者の経済的不安を軽減し、地域への定着とライフプラン設計の後押しを図るため、奨学金返還支援制度の導入を検討いただきたく質問しました。

狭あい道路の整備は、狭い道路を拡幅や改善して、将来的に安全で安心な住環境を確保する取り組みですが、狭あい道路は、地域の安全性や防災性、生活環境の向上において課題となっています。安中市では、狭あい道路の整備に関する要綱を活用し、建築時にセットバック<sup>\*</sup>を誘導することで、居住環境と防災性の向上などを図っていますが、住民の安全確保とまちづくりの質の向上に直結する重要な施策でもあります。そこで、現在の状況や狭あい道路の整備に関する要綱の内容、今後の方針などについて質問しました。

※セットバック…前面道路の幅を確保するために土地の境界を後退させること。

## 安中市総合計画における基本目標・耕作放棄地対策事業・林業振興と鳥獣害対策推進・まちづくり立地適正化計画の4項目について

1 項目目、安中市総合計画には豊かな自然を活かし快適で住みやすいまちとする基本目標が記載されています。その中でマイクロ水力発電<sup>\*</sup>設備建設事業の概要と進め方について質問しました。

2 項目目、耕作放棄地対策事業について、以前から質問している課題の一つですが、この事業が本市において、放棄地解消に結びついているのか、いささか疑問を感じ、事業実績や放棄地解消後の状況などについて質問しました。

3 項目目、林業振興事業と鳥獣害対策の推進についてですが、林業振興事業として、具体的にどのような

振興が図られているのか概要や今後の見通しなどについて質問し、鳥獣害対策推進については、今後の対策強化や継続的な駆除、捕獲に従事するガバメントハンターについて本市の考え方を質問しました。

4 項目目、まちづくり立地適正化計画については、持続可能な都市運営を目指すため策定されるものですが、策定の中での区域指定、居住や都市機能を集約するための誘導区域や誘導施策などについて質問しました。



新風新政会  
かない とみお  
金井登美雄



詳しい内容は  
こちら

※マイクロ水力発電…発電出力が100kW以下の小規模な水力発電であり、ダムを必要とせず河川、用水路、上下水道など既存の水流を利用し、落差や流量の水のエネルギーを発電機と水車（タービン）で電力に変換するもの。